

イラク復興支援群活動報告

1 8 . 1 . 8

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全 般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

- [REDACTED]
- ◎ サマーワ主力
 - 人員・武器・装具、群隊員1名KW後送（国外傷：別途報告済）の他、異状なし
尚、群隊員1名（実父葬儀）が本邦一時帰国中
また、群隊員の留守家族（実弟）死亡
 - 警備態勢：[REDACTED]
 - 人道復興支援関連
 - ◆ 医療
 - 外務省等との調整
 - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
 - ・ 半校の改修：
 - 12カ所（サマーワ×7、ワルカ、ヒラール、ヒドル×2、ルメイサ）での役務作業
 - ・ 道路の改修：
 - 4カ所（サマーワ、ルメイサ、スウェイル、ワルカ）での役務作業
 - ・ PHCの改修：
 - タフリールPHCの完成点検
別紙「タフリールPHC完成点検」
 - 14カ所（サマーワ×5、ヒドル×2、マジット、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3）での役務作業
 - ・ 給水関連施設の改修：
 - RO付帯設備の施工状況確認
別紙「RO付帯設備施工状況確認」
 - 6カ所（サマーワ×1、ワルカ×2、ルメイサ×2、サマーワルメイサ間×1）での役務作業
 - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - 3カ所（サマーワ×3）での役務作業

- [REDACTED]
- ・ 清掃事業関連施設の改修：
 - 1カ所（サマーワ）での役務作業
 - ・ 燃料関連施設の改修：
 - 1カ所（サマーワ）での役務作業
 - 宿营地関連施設の整備
 - ・ 宿营地散水
 - ・ ゴミ回収
 - ・ 糞尿くみ取り
 - ・ コンテナ整備（本邦後送品準備）
 - ・ コンテナスキャナ整備
 - ・ 環境維持作業
 - ・ 耐弾作業所増設
 - ・ 警衛所控室耐弾化
 - ・ 洗車場周辺排水
 - 1月8日現在の雇用人員
計952名（累計：383、021名） 細部別表「雇用者」参照
 - その他（特記事項）
 - ・ 対外発信関連：12月号明日発刊予定、1月号原稿調整（宿营地）
 - ・ 供与RO浄水機により給水率延べ1両に対し約8t（約1,778人分）が配水された。
1月8日まで計約50,383t（約11,173,997人分）配水（4.5Wh/m³/人・日換算）

10月10日(日)

- ◎ クウェート分遣班
 - ・業務支援5次要員クウェート入国支援
 - ・来訪者移動支援 (ムバラクAB～クリル)
 - ・8次隊隊員医療輸送支援
- ◎ バクダッドLO
 - ・情報収集及び情報資料の送付等
- ◎ バスラLO
 - ・情報要求対応及び定例情報収集
 - ・定例会議への参加
 - ・空路輸送調整
- ◎ スミッティLO
 - ・情報要求対応等
 - ・各種業務調整等
 - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・連絡調整
 - ・情報収集

- ◎ 業務支援隊5次要員
 - ・8日 0814 (現地時間)KWLMバラク空港到着
 - ・同日 1120 (現地時間)CV到着、異常なし
 - (隊長の行動)
 - ・大使館表敬(次長及び防衛駐在官と懇談)
 - ・CVIにおける慣熟訓練準備
 - (隊員の行動)
 - ・CVIにおける慣熟訓練準備

10月10日(日)

別表

区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿営地外役務	医療	362	771	952
	学校修復	221		
	道路補修	13		
	青年・スポーツ関連	71		
	清掃事業関連	0		
	給水関連	93		
	燃料	11		
宿営地内役務	通訳	62	181	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	26		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
耐弾性強化施設補修	20			
コンテナメンテナンス	5			

上段:増人員数 下段:減人員数		人員現況															1月8日(日)						
区分	所収人員	サマーワ		クウェート		バクダット		バスラ		キャンプ・アフガニ		タリル		国外		国内		(備考) 定員の増減及び 増減人員の文化					
		増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員						
8次支援隊	481	481	0	480	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	7	-	480	0	1	1名本邦(実父葬) 以下2名 (派遣料治療)サマーワ～ KW 曹長以下7名(来訪者対応)サ マーワ～タリル			
9次警務 隊遣隊	10	10	0	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-				
派遣支援隊	109	74	1	72	20	1	24	5	0	5	4	0	4	1	0	1	3	3	-	109	-	-	1名新着サマーワ～KW 1名(候救支援)KW ～サマーワ 以下3名サマーワ～ タリル
派遣支援隊 9次要員	103	68	0	2	25	101	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	101	103	-	-	5次要員101名出国		
合計	703	833	1	664	50	104	125	10	0	6	8	0	4	2	0	1	10	10	-	702	-	1	来訪予定者12名KW～サマー ワ(1名)

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
 本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:28名(第8次群TV電話合計:71名、FOMA合計:2246名)

		装備の現況(車両等)																				
		車 両																				
		小	中	救	軽	高	W	業	マイ	施	水	燃	冷	セ	大	特	浄	重	溶	修	計	
		型	型	急	甲	機	A	4	ク	設	タン	料	凍	ミ	型	大	水	レ	接	理		
IQ	サマーワ	13	10	2	44	19	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	184	
	シャイバ																					
	バスラ					1															1	
	タリル																					
	バクダット																					
	計	13	10	2	44	20	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	185	
KW	キャンプVA	1			8	1	1	2	1						8							22
	キャンプ アフガニ																					
	計	1			8	1	1	2	1						8							22
総計		14	10	2	52	21	7	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	207	

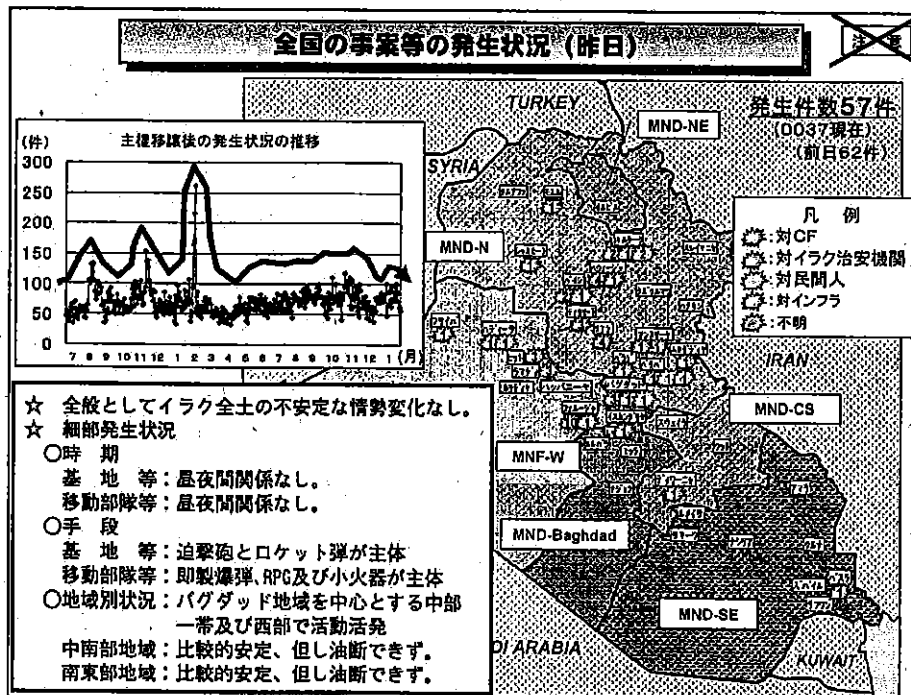
装備の現況（武器）

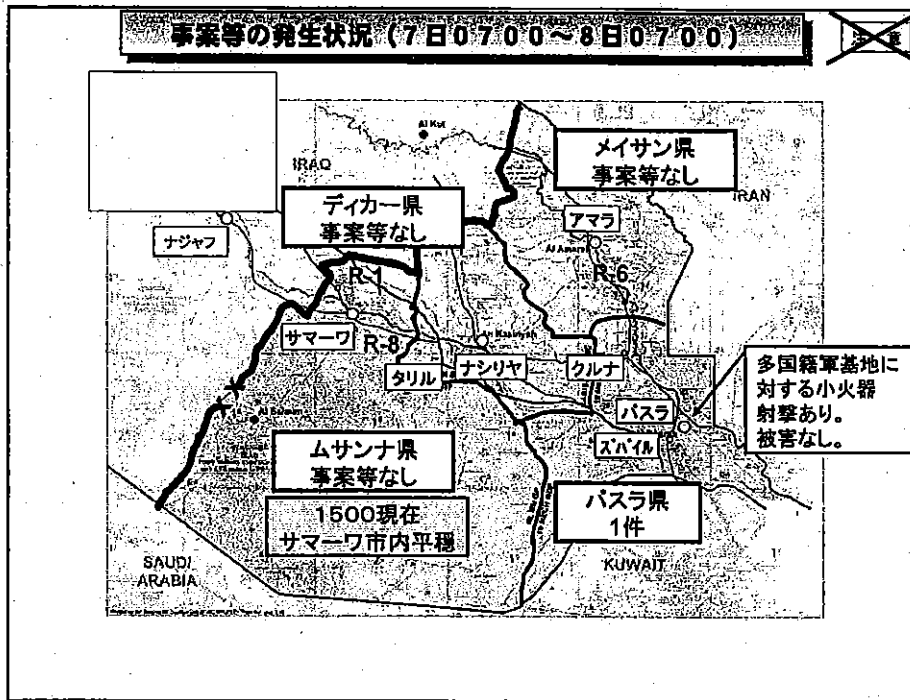
		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I O	サマフ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンブVA							
	キャンブアラフジャン							
	計							
総 計								

装備品等の可動・不可動の状況①

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	207	205	1	1	冷凍冷蔵車×1 エンジン不良	未使用:WAPC×1(CV) 部品待×1
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	0	1		
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	19	21	55	レギュレータ等不良×16 オイルセンサー不良×4 シリンダ破損×1	部品待×21
発動発電機(25kw)	67	40	14	13	ガバナ等不良×12 回転ケーブル不良×1 ノズル不良×1	部品待×14
発動発電機(60kw)	59	48	3	8	燃料噴射ポンプ×2 ピストン不良×1	部品待×3
発動発電機(180kw)	17	15	2	0	ガスケット損傷×1 オイル漏れ×1	部品待×2
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備×1	後送中×1(オランダ)

装備品等の可動・不可動の状況②							
項目		総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	昼用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							





イラク全土の全般情勢評価 (1: 8)

(12月18日以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 	8/26追加 8/8追加
スンニ派過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 ●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化 ●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性 	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施 ●選挙後、サドル派民兵が暴力行為を活発化させる可能性 	12/15修正
特異事項	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

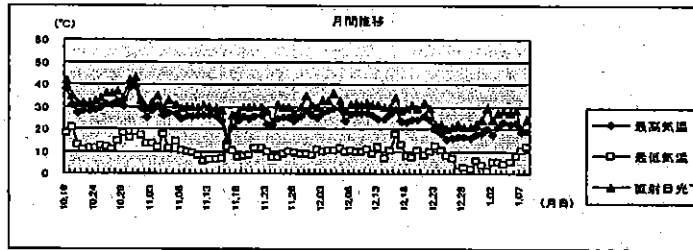
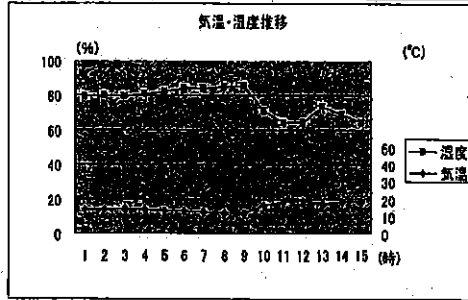
イラク南東部の全般情勢評価 (1. 8)		
(12月16日以降変化なし)		
区分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生 ●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性 ●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性 	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 ●選挙後、サドル派民兵が暴力行為を活発化させる可能性 	8/28追加 12/15修正
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生 ●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性 	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び難発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

ムサンナ県の全般情勢評価 (1. 8)		
(12月21日以降変化なし)		
区分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的 ●ISFの治安維持能力が向上しつつある。 	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の統制に従わない一部のはねっかえり等が選挙後、暴力的活動を活発化させる可能性 ●JAMはねっかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反MNF行動をとる可能性(12月12日1756(EENT(1754)直後)、サマーワ宿営地に対する曲射攻撃が発生) ●サマーワ市街において昼間に英軍巡察に対する攻撃発生(11月21日:小火器射撃、12月21日:手榴弾攻撃) ●ルメイサ市においてJ任務部隊に対する抗議行動が発生 	12/15追加 12/13修正 12/21追加 12/6追加
部族関連	●宿営地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題、燃料値上げ等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。	12/20修正

現地の気象情報

報告内容

日の出 : 0658
 日の入 : 1713
 月 齢 : 8.2
 月出沒 : (出 8日1225~没 9日0223)
 天 候 : 曇りのち晴れ
 気 温 : 最高18.8℃最低11.8℃
 : 最高24℃(直射日光下)
 湿 度 : 76.6%
 風 速 : NW 3~5m/s



訪問日程(11月)

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J1	群長の行動	0700	J102、J21、J7、J101、Jx、J3	
		0710	a、J3b 行動指揮及び行動証明仰決	
		0730	群朝礼	
		0745		
		0750	作戦会議	
		0805		
		0805	J任務経路等について(仰指)	
		0815		
		0830	Jx参加	
		0830		
		0830	上の懇談	
		1010		
		1010	訪問者からの謝辞受け	
		1025		
		1025	訪問者との懇談	
		1105		
		1105	訪問者との昼食会	
1140				
1150	訪問者の見送り			
1200				
1200	宿営地内勤務			
1435				
1435	活動命令(案)仰決			
1445				
1536				
1605	デイリーミーティング			

18年10月10日(月)の予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J2	業務支援隊長の行動	0715	障朝礼	
		0720		
		0730	群朝礼	
		0745		
		0750	作戦会議	
		0805		
		0805	宿営地内勤務	
		0820		
		0830	上の懇談	
		1010		
		1010	訪問者との懇談	
		1100		
		1100	訪問者との昼食会	
		1130		
		1130	訪問者との懇談	
		1150	訪問者の見送り	
1200				
1200	宿営地内勤務			
1630				
1635	デイリーミーティング			
1655				
1655	昼デイリーミーティング			
1825				
J21	対外調整(訪問者対応(アル・アスマイ小学校(分校1)))	別示	宿営地 発	
			アル・アスマイ小学校(分校1) 着	【往路】 LAV(G)×4
			アル・アスマイ小学校(分校1) 発	【復路】 LAV(G)×3
			宿営地 着	

18年10月10日(月)の予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J3a	人員・装備品精送(茶訪者・業支援要員の精送) (英軍ヘリが運行しなかった場合)	別示	宿営地 発	
			タリルAB 着	LAV(G)×5 LAV(GJ)×3 HMV(G)×1
			タリルAB 発	
J3b	人員・装備品精送(業支援要員の精送) (J3a実施の場合はキャンセル)	別示	宿営地 発	
			タリルAB 着	LAV(G)×2 LAV(GJ)×1 HMV(G)×1
			タリルAB 発	
J7	施設支援(アル・アスマイ小学校(分校2)) 施工状況確認	別示	宿営地 発	
			宿営地 発	
			アル・アスマイ小学校(分校2) 着	【往路】 LAV(G)×2 HMV(G)×1
			アル・アスマイ小学校(分校2) 発	【復路】 LAV(G)×3 HMV(G)×1
			宿営地 着	

18-100E(E)の付添

コード	行動名	時程	活動内容等	車両
J101	ルートチェック(Jx (分岐1-分岐2))先行			
J102	ルートチェック (分岐1))先行			
Jx	ルートチェック (分岐1))			
Jy	整備点整備(クウェート分遣隊車 両定期整備)	0730 1530	CV	

18-100E(E)の付添

コード	行動名	時程	活動内容等	車両
S13a		0800~1200	宿営地取水	
S13b		0800~1530	ゴミ回収	
S13c		0800~1530	屎尿汲み取り	
S13d		0800~1530	冷凍・冷蔵コンテナメンテナンス	
S13e		0800~1530	環境維持作業	
S13f	宿営地内工事、作業	0745~1600	射撃作業所増設	クレーン(E)×1 クレーン(E)×1 作業車(E)×1 トレーラ(E)×1
S13g		0745~1600	警衛所控室耐弾化工事	クレーン(E)×1 中型(E)×1
S13h		1300~1600	洗車場周辺排水	グレーダ(E)×1 油圧(E)×1 BK(E)×1 ローラ(E)×1 ダンプ(E)×1
S15	隊主力の行動	0730	群朝礼	
		0745		
		0745 1010	宿営地内活動	
		1010 1020	訪問者からの挨拶受け(車支障を 除く)	
		1020 1200	訪問者対応	
		1200 1530	宿営地内活動	

18910E1 (日) の実施計画

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J201	GRF			
J202	GRF(予備)			
S6★	任務警備員配置	0530~ 1130~ 1830~	宿営地～運河警備位置～宿営地	
S11★	警備		警備	
S12★	浄水活動(運河)	0730～1000	大量送水システム点検・運転	LAV(HS)×1

18910E1 (日) の実施計画

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S16	空中監視活動	9日 0730 ～ 10日 0730	空中監視活動	
Jx1	訪問者視察(RO付帯設備、取水所及び排水所視察)	別示	宿営地 発 RO付帯設備 着 RO付帯設備 発 取水所 着 取水所 発 排水所 着 排水所 発 宿営地 着	LAV(HS)×1 LAV(O)×2 LAV(家支)×1
Sx2	施設隊自衛訓練	0800～0900	射撃練習(サマーワ・ニュータウン 東(国外雇連泊))	

「タリールPHC」の活動状況

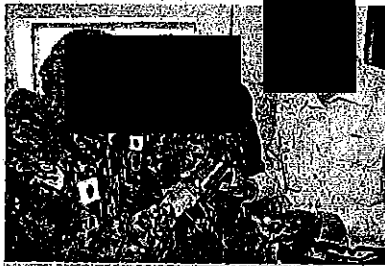
クウェート分遣組	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・偵察訓練支援(射撃・経路偵察) ・装備品等交付 ・6次隊長対応 (空自～キャンプアリアフジャン等) ・来訪者対応 (ムバラクAB～ホテル～市内研修) ・8次科隊員医療輸送支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・運務調整 ・情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・定例情報収集 ・定例会議への出席 ・空路輸送調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・各課業務調整 ・ミーティング等参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集

業務支援隊5次要員

- (隊長の行動)
- ・空自輸送隊司令長官(アルサルムAB)
 - ・クラウンプラザホテル内のKW分遣組指揮所視察
 - ・CFLCC参謀長長官(CPアリアフジャン)
- (隊員の行動)
- ・装備等交付
 - ・射撃予習訓練
 - ・射撃偵察(一部の隊員のみ)

タリールPHC完成点検

別紙

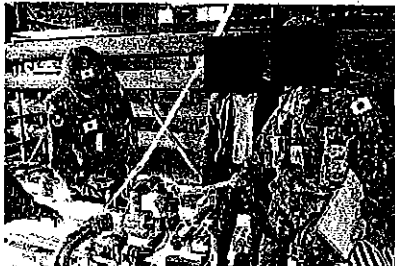


完成点検の様子



完成点検を行う隊員

RO付帯設備施工状況確認



施工状況確認の様子



設備業者と調整を行う隊員

18.1.8 (1)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
 - 警備態勢: [REDACTED]
 - 群長指導事項
- 本日の来訪者対応においては、実態をよく把握していただく事が重要である。平常通り真摯に職務にあたれ。

18.1.8 (2)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
 - 警備態勢: [REDACTED]
 - 群長指導事項
- 8次群の派遣期間も残すところあと1ヶ月強となった。各部隊は、再度、基礎動作について厳しく徹底せよ。

区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマワに直接影響を及ぼす脅威情報 [REDACTED] (2) イラク全域に係る脅威レベル サマワ及びバスラは [REDACTED]、バグダッド及びモスルは [REDACTED]、ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	なし
3 本日の業務	情報収集及び連絡調整
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	なし

バグダッド 日誌 (1月8日)

○ NINJA in Baghdad?

- ・ここ二日間ほど、バグダッドでは雨が断続的に降っている。昨夜は、雷が鳴り、相当な雨が降った。大半の将兵が暮らしている生活コンテナの周辺は、砂利が敷いてあるが、あちこち水たまりができていて、彼らの生活道路の大半が未舗装である。日本コンテナの近くまでは半長靴を泥だらけにした将兵が歩いてくる。
- ・日本人LO5名は、シャワー以外は「ぬかるみ道」を歩くことがないため、勤務場所や食堂の往復は他国の将兵に比べると「きれいな半長靴」を履いてすごすことができる。
- ・今朝、コアリッション事務所へ行くと入り口に数名がたむろしていた。みんな靴が泥だらけである。私が行くと「お前の靴はなんでそんなにきれいなんだ？」と聞かれた。(何て言えばいいかな?)と思っていると、ルーマニアLO(陸中佐)が、「彼らは都会に住んでるんだよ。泥だらけの靴は、田舎モンの証だよ。」といった。
- ・みんな妙に納得していると、ボスニアLO(空大尉)が「おれは日本人は忍術を使って、水の上を歩くように、今日みたいな日は道路に足をつけずに歩いているのかと思った。」という。「【NINJA IN BAGHDAD】という題で映画を撮ろう」とよるこんでいる。他のLOも含め「日本人はどこか特別」、「不思議な力がある」というイメージがあるようだ。
- ・昨日「段差」で転んだ米兵のことを書いたが、実は自分も昨夜転んだ。「雨の降り始め」に自転車に乗っていて、米兵連が大勢たむろするバス停前で、思い切り転んだ。痛さはなかったが、恥ずかしかった。彼らの日本人に対する「カッコいい」イメージを壊してしまった・・・?

○ 新着任者は超能力者・・・?

- ・先日帰国したウクライナのLOの後任者が着隊した。これまでの部隊は撤収したが、イラク軍の訓練支援のため新たな部隊が派遣され、LOもこれまで通り派遣される。IZで勤務予定のLOも、我々の勤務するコアリッション事務所に挨拶に来てくれた。
- ・外人の名前を覚えるのは本当に苦手である。特に東欧系の方は、名札が読めないのと聞き慣れない名前が多いせいか、なかなか名前を覚えられない。今回も、IZで勤務する [] が自己紹介をしてくれたが、何度聞き直して確認した。
- ・横で見ていたカザフスタンLO(空中佐)が「彼らの名前は覚えやすいだろ?」という。私は、「YES」とも「NO」とも言えずにいると「超能力者がいたんだろう?」と重ねて言った。「ああ、そういえばユリゲラーっていうのがいたな」と私。「でも俺らは超能力なんかはないよ。それにおれは [] と [] でもいいけど・・・」と [] がいった。
- ・「二人合わせてユリゲラー」、これで私も一発で彼ら二人の名前を同時に覚えた。でも、今度は [] と [] の区別がつかなくなった。

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空域 [] [] (警戒態勢) : []
2 特記事項	(1) [] (2) []
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	

	MND-SE管内の状況

スミッティLO日々業務報告(1月8日)	
区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし Threat Level
2 特記事項	本日午前中に、日本隊から緊急患者後送の要請があり、キャンプスミッティのIRTが緊急出動し、サマーワ宿営地からタリル空軍基地まで患者を後送した。TFMの対応(英軍ALO、当直等)は非常に手際よく、またヘリ部隊も迅速に対応していた。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内及びビルメイサ市内等の治安情報の収集(デモ情報)、日本隊CIMICの学校事業関連(TFM CIMICから) (2) 各種業務調整等 グループの修理要請、POLAD会合、緊急患者後送(ヘリの要請)、明日以降の豪軍支援要請、TFM CO等の表敬訪問に関する件 (3) 各種ミーティング等 英軍・豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 TFM CO等の表敬訪問に関する件 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の英・豪軍等の射撃 Range3 0700-1600 英軍(小火器、GUN)

クウェート分遣班業務報告		1 8 . 1 . 8
全 般		
<input type="checkbox"/> 国内情勢等： <input type="checkbox"/> 人員・武器等現状なし <input type="checkbox"/> 人員報告：所属人員24名、事故人員1名(サマー棟敷)、現在員23名	<input type="checkbox"/> 天候：晴れ <input type="checkbox"/> 気温：7時：10.5℃11時：14.5℃ (直射日光下の最高気温：15.3℃)	
本日の行動		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 乗支隊5次要員クウェート入国支援 <input type="checkbox"/> 来訪者対応(ムハラクAB～ケルム) <input type="checkbox"/> 8次群隊員医療輸送支援		
明日の予定		
乗支隊5次要員に対する支援	恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> 偵察訓練支援(射場・経路偵察) <input type="checkbox"/> 装備品等交付 <input type="checkbox"/> 隊長対応(空自～キャンプアワジヤン等)	<input type="checkbox"/> 来訪者対応(ムハラクAB～ケルム～市内研修) <input type="checkbox"/> 8次群隊員医療輸送支援	
その他(教訓・要望事項等)		
<input type="checkbox"/> OV宿泊者(乗支隊5次要員×101名、8次群整備要員×7名) <input type="checkbox"/> CH宿泊者(眼科患者、医官2名)		

クウェートLO日々業務報告(1月8日1900)	
区 分	内 容
警戒態勢等	警戒レベル [] 予日声明に対する特段の対応なし。 (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署：警戒強化中 (2) 日本国外務省省旅航安全情報(危険情報)：クウェート全土「十分注意」(N/C)
特記事項	大使休暇 ～1/13
本日の業務	大 使 館
	CFLCC
明日の予定	(1) 連絡調整等 細部、別送(訪問者対応のため) (2) 情報収集 細部、別送(訪問者対応のため)
その他	サマーワ勤務 1月12～13日追求